

# 4ヶ月健診



# すくすく育で

## 乳幼児健診

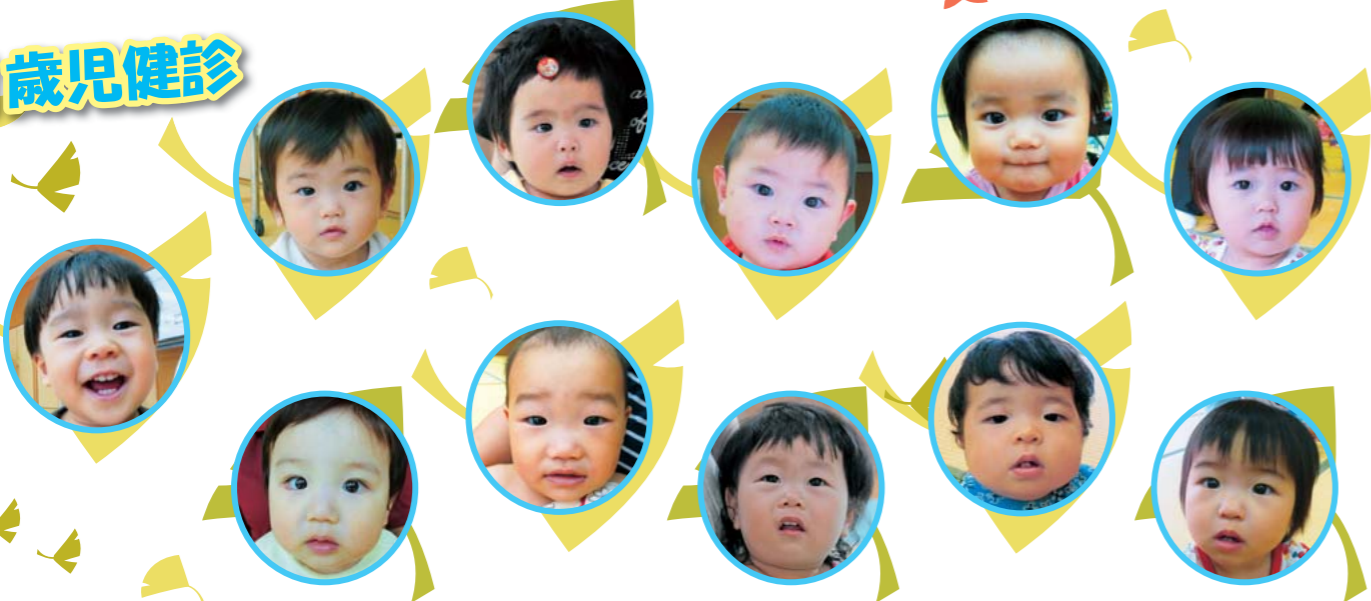
平成 25 年 8 月 16 日 (千寿苑)  
平成 25 年 8 月 23 日 (蘇陽総合支所)



# 7ヶ月健診



# 1歳児健診



# 町童話発表大会

8月20日、中央公民館で町内小学校に在籍する児童による、童話発表大会が開催されました。

今回の発表会には17人が参加。6人が優秀賞を受賞しました。



結果	小学校名	学年	氏名	発表題名
	矢部	1	大久保穂香	さつまのおいも
	清和	1	柏原 仁遥	もうひとり のれるよ
	矢部	2	赤星 雄哉	たいせつなこと
最優秀賞	清和	2	石井 智大	だいくとおにろく
	清和	2	折尾 萌愛	そらまめくんとめだかのこ
	清和	2	柏原香美優	赤いくつ
	蘇陽	2	興梶 海斗	フレデリック
	矢部	2	松本 大蔵	ごめんねともだち
優秀賞	中島	3	光永 佳英	ねずみのすもう
優秀賞	矢部	4	赤星日花莉	しつれいですが、魔女さんですか
	潤徳	4	大原 咲希	いもうとのにゅういん
優秀賞	潤徳	4	金津 大翔	だいふくもち
優秀賞	清和	4	熊川 郁美	めっきらもつきら どおんどん
	潤徳	4	高宮 京香	わたしのいもうと
	潤徳	4	藤永 夏輝	川はどこからながれてくるの
最優秀賞	矢部	5	本川 陸斗	さくら
	蘇陽南	6	上野 遥菜	さるじぞう

# これでいいの？子どもの食

8月27日、千寿苑で熊本市の山東保育園長村上千幸さんの講演がありました。演題は「これでいいの？子どもの食」。乳幼児期に子どもへ与える食が、これから生きていく中でいかに大切なものかを講演されました。今回、公聴したのは子どもを持つお母さんたち。村上さんが話されることへ熱心に耳を傾けていました。また、講演中には野菜やピーナッツなどを使用した実演もありました。



## 「6歳までの食生活が大きく左右する!？」

生きていくうえで一番の土台を作る時期が6歳までの食事です。正しい食べ方をしないと、喋りがうまく出来ない、あごが下がり体全体に影響してきます。乳歯は永久歯の準備ではなく、身体を形成する上で重要な役割を担っています。



## 「ミラーニューロンって?」

生まれて間もないころの赤ちゃんは本能的におっぱいを飲むことで生きていきます。次第にその本能は無くなり、赤ちゃんは自分が生きていくため自分に最も近い大人を見ながら育ちます。これらの事をミラーニューロンと呼び、このミラーニューロンの約80%は親の口、手、表情を見て育ちます。



## 「便利さに頼りすぎると!？」

子どもが飲み物をこぼしたりしないという点で、最近は飲み物を飲ませる際にストローなどの器具を使用するようになりました。しかし、このストロー。唇や舌を使うことが無くなり、またストローは口の奥へ直に来るため、熱いものを飲めなくなるようになります。

食卓では親と向かい合って食事し、親の食べ方を真似て口の動かし方など食べ方を学びます。

## 「一番近くにいる大人(親)は今生きているから…」

子どもは親を真似て生きていきます。それは何故でしょう？親と同じようにしていれば、自分も親と同じように生きていくことが出来るからです。これは、生まれながらに持った子どもの知恵なのです。



## 「最後に」

親と子どもの相互関係は長い間続いていきます。子育てで負担を感じることもあると思いますが、子どもにとっては大切な時間であり、また親にとってもその子の子育ては一度しか経験できません。

子育ての大切な時期を親子一緒に楽しんでください!

